



門別図書館郷土資料館の
マスコットキャラクター

ブックン

上の写真は「情報の卵」ことドームの中。門別図書館には児童書が約3万7千冊あります。この冊数は日高管内では浦河町立図書館に続いて2番目。また、コロナ禍では一時休止していた職員による絵本の読み聞かせ会「おはなし会」も4月に開催し、子どもたちの笑顔があふれました。

こんにちは！ぼくの名前は、ブックン！
30年前、富川小学校のお友達がぼくをデザインしてくれたんだ。館内のいろんな場所や、町内各小学校、幼稚園や保育所を巡回する移動図書館車にはぼくがいるから探してみてね！
郷土資料館の入口ではぼくが日高町を紹介しているよ。ぜひ会いに来てね！！



一般図書も約7万6千冊所蔵。過去には北海道に関する本や、馬に関する本の展示などを開催。それ以外にも館内各所に月替りであらゆる役に立つ展示を企画しています。

馬に関する図書やパンフレットなどは日高町の産業に関するものとしてコレクションしており、その数は約2000冊。雑誌は7誌あります。これらはもちろん、一部の資料を除いて借りることができますのでぜひご利用下さい。

30周年を迎えた門別図書館。
さまざまなイベントをご用意して、
ご来館をお待ちしています！